

ライフキャリア実践 ～ロールモデルから学ぶ～
ゲスト講師プロフィール

第1回（12月12日）

ゲスト講師

渡邊泰治氏（ACS タイズ代表、魚沼市地域おこしアドバイザー（元地域おこし協力隊））

プロフィール

1985年4月電通入社。2015年早期退職制度により退職。その後有楽町での「出会い」が転機となり、2016年10月より新潟県魚沼市地域おこし協力隊員として、特別豪雪地帯の横根集落で地域の魚沼コシヒカリを活用した「よこねプロジェクト」を推進。任期終了後は同市の地域おこしアドバイザーとして「魚沼・おとなの気づきの里」プロジェクト（仮）を推進中。

第2回（12月19日）

ゲスト講師

中村昌子氏（公立小学校外国語活動指導員、グリーフカウンセラー、
ペットロスカウンセラー、ちばSDGsパートナー シニア社会学会理事）

プロフィール

大学卒業後、大手航空会社で客室乗務員として32年間勤務、2010年5月早期退職。退職前6年間はマネジャーの立場で、休職者支援、病後/産後/介護復帰者などの復職支援なども多数担当。早期退職後は母校大学院で学び、「社会デザイン学」の学位取得。また、38年振りに教職免許状の更新を機に、現在、公立小学校外国語活動指導員6年目、延べ3000人の子どもたちの英語教育に携わってきた。地元市川では、地域猫活動団体を友人と立ち上げ7年目を迎えた。東日本大震災の災害関連死で実母を亡くし、グリーフケアの学びを再開、グリーフカウンセラー、ペットロスカウンセラーの民間資格を取得し開業、ちばSDGsパートナーに認可。シニア社会学会理事、「ライフプロデュース」研究会を運営している。

第3回（1月16日）

ゲスト講師

本田恭助氏（一般社団法人 シニア社会学会 運営委員、特定非営利活動法人 日本コンチ
ネンス協会 本部事務局）

プロフィール

1957年生まれ、現在66歳。1980年トイレットリー企業に入社。一貫してマーケティング畑（商品開発、広告媒体、ブランドコミュニケーション、アジア事業戦略推進）。5年前の2017年に60歳定年退職後再雇用を選択、予てより興味関心があった「社会課題解決で役に立ちたい」との思いだけで予備知識なくNPO法人日本NPOセンターへの出向を選択。全くの異分野かつ組織規模が大きく異なるNPO法人で企業出身シニアがどうしたら貢献できるのか、かなり四苦八苦しなから試行錯誤。さまざまな気づき、学びがあり、これまでの経験を活かす領域を発見することができた。2022年10月に5年間の再雇用契約を満了と同時に出向契約も満了し、次の発展的ステップとして現職に従事。